

土岐市病院事業（土岐市国民健康保険駄知診療所）令和2年度実績に係る指定管理者評価シート（令和3年度実施）

(1) 指定管理者	岐阜県厚生農業協同組合連合会（岐阜市宇佐南 4-1-3）
(2) 指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
(3) 業務の範囲 （協定書 14 条）	土岐市国民健康保険駄知診療所 (1) 診療及び検診に関する業務 (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務 (3) 利用料金の収受に関する業務 (4) 地方公営企業法第 33 条の 2 の規定により委託する手数料の徴収に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、甲乙協議の上、甲が必要と認める業務
(4) 事業方針 （事業計画書 P2）	1 土岐市国民健康保険駄知診療所の医療機能引継ぎによる地域医療水準の維持 ・指定管理者制度へ移行後も医療機能を基本的に引き継ぐこととし、地域医療水準の維持に努めます。

評価の定義 5: 事業実施や運営状況について、事業計画書及び協定事項を大幅に上回り、非常に優れた成果を上げている。 4: 事業実施や運営状況について、事業計画書及び協定事項を上回る運営がなされている。 3: 事業実施や運営状況について、事業計画書及び協定事項に沿って、適正に実施されている。 2: 事業実施や運営状況について、概ね事業計画書及び協定事項に沿って、適正に実施されているが、一部に改善の余地がある。 1: 事業計画内容が実施されていない、または協定事項が遵守されておらず事業実施に支障があり、早急な対応が求められる。

	事業計画書の主な内容	評価対象事項（※協定書、仕様書の内容を踏まえて）	指定管理者 自己チェック コメント （取組状況等を記載）	令和2年度の主な実績 ※青字は別紙	評価結果（ ）は前年度		市及び委員会の評価
					市	委員会	
1. 医療機能 ※協定書 19 条、仕様書第 4 関係	【診療体制】 土岐市国民健康保険駄知診療所の医療機能引継ぎによる地域医療水準の維持 【職員配置(人)】 職員体制は、令和元年度の体制を基本に医療従事者の確保に努め、適正な職員配置を行う。 医師：非常勤 1、看護師：非常勤 1.6 【外来診療（年間）】 外来患者数 4,617 人	【診療体制】 市民ニーズや他の医療機関との役割分担を踏まえた医療の実施について ・職員配置 ・外来患者数	・地元企業のインフルエンザ予防接種・簡易な健康診断等の受入れに取り組んだ。 ・常駐の事務局長を廃止し、病院事務局長が兼務。定期的に病院医事課職員が訪問することとした。 ・施設の老朽化、医師の高齢化（現在 76 歳）、後任医師の確保が課題となっている。	・職員配置（令和3年3月31日時点） 1-① 医師・看護師の確保の状況 ・外来患者数 1-② 外来患者数	3	3	【市】 コロナ禍の影響やとき陶生苑の嘱託医が土岐医師会の対応に変更したことに伴い、外来患者数（3,982 人）が減少したが、予防接種や健康診断を行うなど、地域の診療所としての機能を担った。
	【安全管理・倫理管理】 安全で満足できる医療を提供 人間尊重の医療に努める。	【安全管理・医療倫理】 安全管理・医療倫理に基づく医療の提供について ・安全指針の策定 ・安全管理研修の実施 ・院内感染防止指針の策定 ・院内感染対策研修の実施 ・医薬品安全管理者の配置 ・医療機器安全責任者の配置 ・医療機器の保守点検計画の策定及び実施	・病院の指針等を参考に策定中。安全管理・感染対策等については、病院で行われる研修会に参加。（R2 年度についてはコロナ禍のため資料の配布） ・病院の感染管理認定看護師によるラウンドを実施。自動検温器の設置、オンラインによる資格認証システムの導入（患者との接触機会の減少） ・医薬品他管理者は診療所医師。 ・医療機器については定期点検実施。	【安全管理・倫理管理】 ・医療安全（安全指針あり、安全管理委員会開催なし、研修会 2 回開催、インシデント・アクシデント報告件数 0 件） ・感染防止 （院内感染防止指針あり、研修会 2 回開催） ・医薬品安全管理（医薬品安全管理者あり、研修会開催なし） ・医療機器安全管理（医薬品安全管理者あり、研修会開催なし） ・医療機器の保守点検計画あり	3	3	【市】 安全管理・医療倫理等の対策について、適切に実施された。 コロナ対策のため、自動検温器の設置、オンラインによる資格認証システムの導入をするなど患者との接触機会の減少に努めた。
2. 施設等の 維持管理 ※協定書 24 条関係	【施設等の維持管理】 保守内容の見直しを行い、フルメンテナンス契約からスポット契約への移行を検討する。	施設・設備管理の実施状況	・医療機器について、フルメンテナンス契約から定期点検契約に変更及び、契約打ち切りをした。	・施設等の保守点検実績 ・医療機器等の保守点検実績	3	3	【市】 適切に実施された。 契約を見直すことにより経費の削減に努めた。
3. 事業報告・経費の 収支状況等 ※協定書 32 条、仕様書第 12 関係	【事業報告・経費の収支状況等】 R2 予算 収益 51,981 千円 費用 43,313 千円 損益 8,668 千円	【事業報告・経費の収支状況等】 ・事業報告書（医療提供報告書・施設管理報告書・収支報告書） ・財産目録 ・損益計算書	とき陶生苑の嘱託医が医師会の対応となったことから延患者数は減少。 地元企業のインフルエンザ予防接種・簡易な健康診断等の受入れ増により収入を確保した。 職員の契約内容を見直し経費削減に努めた。 結果、収支については均衡を保っている。	【事業報告・経費の収支状況等】 R2 決算 収益 47,049 千円 費用 40,932 千円 損益 6,117 千円	3	3	【市】 とき陶生苑の嘱託医が医師会の対応となったものの、地元企業のインフルエンザ予防接種・簡易な健康診断等の受入れ増により収入を確保した。